

小学校 5年

みんなが調べた記事を集めて、オリジナル報告文を書こう

阪南市立桃の木台小学校

教科

国語

単元名

みんなが過ごしやすい町へ

本時のねらい

○自分やみんなが調べたことをもとに、報告文を作成する。

本時における1人1台端末の活用方法とそのねらい

- ・ロイノートスクールの提出箱の回答共有機能を活用し、テーマに関連するものを選択する。
- ・ロイノートスクールのテキストで、みんなが過ごしやすい町の工夫について調べたり、まとめたりする。

活用したICT機器・デジタル教材・コンテンツ等

- ・ロイノートスクール
- ・プロジェクター
- ・スクリーン

本時の展開

学習の流れ	主な学習活動と内容	ICT活用のポイント・工夫
導入 (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○調べてきた資料を確認する(みんなが過ごしやすい場所にするための工夫) ○本時のめあてを確認し、学習の見通しをもつ。「みんなが調べた記事を集めて、オリジナル報告文を書こう」 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイノートで調べ学習をした資料を活用する。 ・ロイノートの提出箱に資料を提出し、回答共有機能を活用する。
展開 (35分)	<ul style="list-style-type: none"> ○ロイノートの提出箱にある友だちの調べたことを見て、自分の調べたことと関係のありそうな資料を2つ選ぶ。【写真1】 ○自分の資料と提出箱から選んだ2つの資料を合わせた報告文を作成する。 ○作成した報告文を見せ合い、友だちの資料とどういった関連があったのか報告しあう。【写真2】 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロイノートの資料箱から取り出した友だちの資料をもとに、報告文を作成する。 ・選んだ友だちの資料と自分の資料の関連している点を意識し、報告文を作成するようにする。 ・通級指導教室でも提出箱を共有しているため、離れていても同じ活動を行うことができる。【写真3】
まとめ (5分)	<ul style="list-style-type: none"> ○報告文を共有し、分かることや考えたことを書く。 	<ul style="list-style-type: none"> ・振り返りを書き、感想を共有する。

1人1台端末を活用した活動の様子



【写真1】 友だちの資料を読み、自分の資料と関連の強いものを選んで様子



【写真2】 作成した報告文を友だちと見せ合い、報告しあっている様子



【写真3】 通級指導教室で報告文を作成している様子

児童生徒の反応や変容

- ・報告文をまとめるときに、自分の考えと比べながら共通点を探ることができた。
- ・町の中にあふれる工夫だけでなく、障がい者や高齢者など、誰に対してやさしい工夫なのかをまとめることができた。
- ・報告文では、単元全体(調べ学習など)を通して考えたことをまとめることができた。

授業者の声～参考にしてほしいポイント～

- ・報告文をまとめる際に、「他者の意見と比較する」ためのポイントを取り入れたことがよかった。
- ・調べ学習からロイノートスクールを活用することで、共有からまとめまで効率的かつ効果的に学習を進めることができた。
- ・調べ学習を行う際は、インターネットの情報の信頼性についての指導が重要であると感じた。